

8月20日：大型株を中心にベトナム株は上昇

火曜日のベトナム株は上昇した。いくつかの大型株に買いが集中し相場を牽引した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.37%上昇し984.67ポイントで取引を終えた。

同指数は0.11%上昇し981.03ポイントで取引を終えていた。

ハノイ取引所ではHNX指数は0.38%上昇し102.98ポイントで取引を終えた。

同指数は月曜日には0.23%上昇し102.58ポイントで取引を終えていた。

両取引所合わせて、出来高は3億1030万株、売買代金は6兆ドン（2億5700万ドル）であった。

相場を牽引したのはエネルギー、銀行、IT、運輸、ゴム製品、小売り、ホールセール、農業、水産加工などのセクターだった。

それらのセクターは0.27-2.74%上昇した。

大型株の上昇を受けて、VN30指数は0.3%上昇し894.45ポイントで取引を終えた。

ビンホームズ (VHM) (+3%)、ペトロベトナムガス (GAS) (+1.2%)、モバイルワールドインベストメント (MWG) (+1.8%)、ノブランド不動産 (NVL) (+1.4%)、ビンコムリテール (VRE) (+0.8%)、ベトコムバンク (VCB) (+0.1%)、ベティンバンク (CTG) (+0.5%)、ベトナム投資開発銀行 (BID) (+0.3%)、軍隊銀行 (MBB) (+0.5%) といった銘柄が上昇した。

一方、ビンググループ (VIC) (-0.7%)、マッサングループ (MSN) (-1.2%)、ビナムルク (VNM) (-0.4%)、バオベトグループ (BVH) (-0.9%)、ホアファットグループ (HPG) (-0.7%) などは下落した。

DIG 不動産 (DIG) (+6.7%)、バリアブントウ住宅開発(HDC)(+1.7%)、ハド不動産グループ (HDG) (+1.4%)、トゥリエム都市開発 (NTL) (+0.4%)、ダナン住宅開発投資 (NDN) (+2.7%)、ナムタンウエン工業団地 (NTC) (+1.3%)、ティンギア工業団地開発 (TIP) (+6.8%)、ソナデジロンタイン (SZL) (+4.9%)、ソナデジチャドゥック (SZC) (+5.5%) などの不動産関連銘柄が大きく相場を牽引した。

石油価格の上昇の恩恵を受けて、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS)、ペとろべとなむどりりんぐ (PVD)、ペトロベトナムドリル溶液化学製品 (PVC)、ペトロベトナムガス (GAS) などの銘柄が上昇した。ブレント原油先物指数は 1.1 ドル (1.88%) 高の 59.74 ドルまで上昇した。WTI 原油先物指数も 1.34 ドル (2.44%) 上昇し 56.21 ドルに達した。

BIDV 証券によると、外国人投資家はホーチミン取引所で 736.3 億ドンの売り越した。ベトジェット航空 (VJC) (972 億ドン)、ホアファットグループ (HPG) (413.3 億ドン)、ベトコムバンク (VCB) (166.5 億ドン) などに売りが集まった。ハノイ取引所でも外国人投資家は 140 億ドンほど売り越した。

本日の取引でも上昇が続けば、985 ポイントの抵抗線を試すことになるだろうと BSC は予想した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。